

会員各位

## 一般社団法人 千葉県作業療法士会役員選挙公報

【一般社団法人 千葉県作業療法士会 選挙管理委員会】

千葉県作業療法士会選挙管理規程第21条に基づく役員選挙について令和8年4月1日付で立候補を募りました。その結果、立候補者数が役員の数を満たさなかったため、選挙管理規程第21条第2項及び第3項により全員が無投票当選となります。選挙管理規程第12条により立候補者の意見表明を以下に原文掲示します。

### 監事 立候補者 2名

氏名	横山 誠治	氏名	土居 義典
勤務先	企業組合Weneed	勤務先	株式会社 総合リハビリ研究所
私は今、社会参加のリハビリテーションをしています。OTの能力が生かされる場所。以前は老健で高齢者のリハビリテーションに携わり、機能訓練・ADLまでに行っていました。千葉県作業療法士会では認知症対策委員会として、市川市では市川市リハビリテーション協議会としての活動もしてきました。そして今、私は働きづらい人が働いていくための就業体験と雇用という中間就労が可能な企業で3人のOTと一緒に働いています。対象者は身体・発達・精神などの障がいを持っている人だけでなく、長年引きこもっていた方、高齢者、子育て中の女性などさまざまです。そのような人たちが働きやすい環境づくりをし、経験を積むと、今までもがもっていたないくらい輝いてきます。まさに社会参加であり、OTの効果が実感できる場です。皆さんがOTとしてやりたいことを、無理なく楽しく一緒に共有し、実現していきたいませんか？	この度、監事に立候補させていただきました土居義典と申します。私は訪問におけるリハビリテーション、職業リハビリテーションの2つを専門としております。千葉県作業療法士会においては理事を3期6年、また幹事を1期2年実施させていただきました。その間、地域包括支援に関わる部署、調査部、制度対策部において活動しました。また日本作業療法士協会制度対策部保険対策委員会介護保険班班長その後、委員長にて介護報酬における要望及び改定情報の集約等における業務も歴任しました。令和5年からは協会の理事として制度対策に関わる要望、交渉活動を述べ12年間実施しております。上記の内容から作業療法士の社会的地位向上を図るため制度要望の延長として政治活動へも範囲を広げ令和5年8月に千葉県作業療法士会連盟を立ち上げ会長として政治家への要望活動を実施し、今後は監事としてサポートしたいと思っております。		

### 理事 立候補者 20名

氏名	岡野 朋子	氏名	勝俣 岳太
勤務先	浜野ホスピタル	勤務先	リニエ訪問看護ステーション船橋
この度、理事に立候補いたしました岡野朋子と申します。生まれ育った千葉に戻り、作業療法士として十数年勤める中で、千葉県作業療法士会の研修会や委員会活動を通して、多くの学びや支えをいただけてまいりました。身近にある県士会のありがたさを、改めて実感しております。現在は、千葉県作業療法士会において、臨床教育委員会の担当理事・副委員長、老年期障害委員会担当理事を務めております。また、千葉中央ブロック委員、災害対策委員会委員としても、微力ながら活動しております。今後も、千葉県作業療法士会が会員のみならずの支えとなり、それぞれの現場で安心して力を発揮していただけますよう、みなさまの声を大切にしながら、必要な学びの機会づくりや連携を深めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。	この度、千葉県作業療法士会の理事に立候補しました勝俣岳太です。前期は地域連携部 福祉用具対策委員担当理事として活動し、国際福祉機器展相談ブースへの出向、福祉用具相談支援システムアドバイザー業務、千葉県作業療法士会へのブース出展、研修会の企画をなどに携わってまいりました。次期においても、引き続き地域連携部での活動を継続するとともに、ブロック活動部の活動にも参画し、千葉県作業療法士協会とのさらなる発展に寄与できるよう、微力ながら尽力してまいります。		

氏名	兼子 健一	氏名	金平 智恵美
勤務先	千葉医療福祉専門学校	勤務先	八千代リハビリテーション学院
千葉医療福祉専門学校の兼子健一です。このたび、千葉県作業療法士会の理事に立候補いたしました。前任期では、副会長として福利厚生およびブロック活動を担当し、松尾会長のもと県士会運営を支えてまいりました。現在は、学生会員制度の創設に向けて準備を進めております。これまでの経験を活かし、学生を含めた会員の輪を広げ、県士会のさらなる発展に貢献してまいります。何卒よろしくお願申し上げます。	この度、3期目の理事に立候補させていただきます。私は、病院や地域でのリハビリ、自助具工房・福祉用具開発支援など様々な分野の作業療法を経験した後、作業療法士の養成に携わり17年が経過いたしました。今期、私は理事として表彰委員会・調査部・東葛南ブロック・選挙管理委員会と多岐にわたる会務に奔走してまいりました。また、本年3月には第27回千葉県作業療法士学会の学会会長を務めさせていただきました。皆様の多大なるご協力のおかげで、無事に大盛況で終えることができました。これらの経験を通じて、本会の持つ可能性と課題を肌で感じております。来期も、これまでの経験を活かし、千葉県作業療法士会がより活発になるよう、そして会員の皆様が『千葉県士会に入っていて良かった』と実感できる会を目指して、皆様と共に全力で邁進いたします。		

氏名	小池 靖子	氏名	五味 幸寛
勤務先	成田リハビリテーション病院	勤務先	国際医療福祉大学
令和8年理事に立候補いたしました成田リハビリテーション病院の小池靖子と申します。私はこれまで地域共生社会推進委員会、東総ブロック、運転支援検討委員会の活動および令和6年から理事として県士会の活動に取り組んで参りました。また、所属施設では臨床及び管理業務に加え、印旛圏域地域リハ広域支援センター事業の業務に携わっております。その中で作業療法士の専門性の良さ、多職種と連携し課題解決に向けて一体的に取り組むことの良さを実感しております。これまでの経験を活かし、千葉県作業療法士会の活動や多職種連携、地域社会に根差した様々な取り組みに貢献できればと考えております。どうぞよろしくお願いたします。	私は、県士会において平成30年度から代議員を、令和4年度から理事を務めております。現在は副会長を務めており、倫理委員会、渉外部、学術誌編集委員会に関わらせていただいております。これからも引き続き会員の技能の研鑽と作業療法士の社会的地位の向上に貢献したいと思ひ、再び理事に立候補いたしました。会員が千葉県の様々な場所活躍できるよう、努力していく所存です。		

氏名	関 美行	氏名	今野 和成
勤務先	リボン本八幡駅前校	勤務先	総合病院 国保旭中央病院
<p>私は作業療法士養成校卒業後に千葉県内の精神科病院にて10年勤務。その後就労移行支援事業所にて10年勤務しております。現在は、就労を希望されている障害をお持ちの幅広い疾患の方に就労支援、地域の医療・福祉・教育関係者の方々に向けた障害者就労支援に関するご理解を深めていただくための活動等を行っております。千葉県作業療法士会では、令和5年12月から市原青年矯正センターへも参加しております。その中で障害を持つ犯罪者に関わり、作業療法士が社会における役割を広げることの意義を強く感じました。今後、代議員として千葉県内における障害者への支援はもとより、それに付随して生活のしづらさを抱えている方に対する地域支援も県士会の立場で広げるために立候補いたしました。</p>		<p>この度、理事に立候補いたしました、総合病院 国保旭中央病院の今野和成です。急性期の総合病院に勤務し、現在は主に地域リハビリテーションや高次脳機能障害者支援などに携わっております。県士会活動においては、令和2年度より理事を務め、令和4年度からは副会長として、組織運営、ブロック活動、地域連携、災害対策などに取り組んでまいりました。令和8年度からも、これまでの経験を生かし、県士会活動をさらに活発で実りあるものにするよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p>	

氏名	露崎 雄太	氏名	松尾 真輔
勤務先	おゆみの中央病院	勤務先	千葉県立保健医療大学
<p>令和8年度、理事に立候補いたします。おゆみの中央病院作業療法士の露崎雄太と申します。これまで県士会では、広報委員会担当理事、千葉中央ブロック担当理事として活動してまいりました。次期は、 ・ホームページ刷新やSNS運用を通じた、会員に届く情報発信 ・行政、県民への作業療法の啓発普及 ・千葉中央ブロックでの顔の見える関係づくりと近隣ブロックとの連携に力を入れ、会員にとって身近で参加しやすい県士会づくりに努めてまいります。引き続き皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>		<p>今期、千葉県作業療法士会会長を務めてまいりました。この任期中に行政や他職種開催の様々なイベントや式典に出席させていただく中で、作業療法士会組織についてももちろんそうですが、まだまだ「作業療法」の認知度の低さを痛感しました。県士会は、県士会活動や県士会内外への効果的な情報の発信、また医療専門職団体としての役割を担うことなどが必要な組織です。改めて、これまで以上に、他都道府県士会や協会、他の専門職団体、行政などとの関わりがある方々とも連携を強化し、地域社会作りによる作業療法士の視点を持つて携わることが大切であり、社会的地位の向上にもつながるものと信じています。県士会員の皆様と共に「千葉県における作業療法」の更なる発展に取り組んでいきたいと考えております。引き続き微力ではありますが、お役に立てればと思ひ、立候補いたしました。皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。</p>	

氏名	袴田 龍一	氏名	安森 太一
勤務先	白金整形外科病院	勤務先	千葉県千葉リハビリテーションセンター
<p>令和8年度理事選挙に立候補いたしました。袴田龍一と申します。白金整形外科病院地域リハビリテーション室に所属しております。これまで急性期・回復期病棟をはじめ、外来、通所、訪問リハビリテーションなど多様な分野で臨床経験を積んでまいりました。現在はそれらの経験を基盤に、地域におけるリハビリテーション活動に力を注いでおります。地域リハビリテーション広域支援センター業務に携わる中で、地域連携の重要性を再認識するとともに、作業療法士に対する期待の高まりを実感しております。地域に根ざした取り組みが、専門性と社会的価値の向上につながるかと考えております。これまでの経験を県士会活動に還元し、さらなる発展に寄与したいと思ひから立候補いたしました。ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。</p>		<p>このたび、千葉県作業療法士会理事に立候補いたしました。千葉県千葉リハビリテーションセンターの安森太一と申します。これまで運転支援検討委員会の委員長として、県内の作業療法士の皆様が安心して運転支援に取り組める体制づくりや、臨床現場で活用できる情報発信に努めてまいりました。まだまだ微力ではございますが、これまでの経験を活かし、千葉県作業療法士会のさらなる発展に貢献できればと考えております。会員の皆さまがより活動しやすく、学びやすく、そして地域に求められる作業療法を提供できるよう、誠実に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p>	

氏名	佐々木 海人	氏名	新田 恵太
勤務先	東京湾岸リハビリテーション病院	勤務先	ウェルビー株式会社
<p>私は2013年に東京湾岸リハビリテーション病院へ入職し、回復期リハビリ病棟から生活期の通所・訪問リハビリテーションを経て、現在は通所リハビリテーションを主とした団体の事務局を主な業務としています。また、千葉県作業療法士会においては、令和6年度より理事を拝命し日々努めております。日常業務の関係で、現場の臨床からは離れていますが、通所リハビリテーション団体の事務局として、制度の流れを知る機会が非常に多く、複雑な介護保険制度についても深く理解し、その解釈に携わってまいりました。私はこの専門性と先見性を活かし、理想の生活期リハビリテーションの実現を強く志しながら日々の業務に精進しています。格別のご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p>		<p>私は専門学校卒業後、回復期リハビリテーション病棟で働いた後、現在は就労移行支援事業所で利用者様の支援をしております。作業療法士の視点でその方ひとりひとりに沿った支援を心がけております。私は10年前より委員を務めております。その中で千葉県の生活行為向上マネジメントの普及や啓発に尽力してまいりました。医療と福祉の経験を活かし、千葉県の作業療法を盛り上げていきたく立候補させていただきます。</p>	

氏名	野口 晴康	氏名	有川 真弓
勤務先	五香病院	勤務先	千葉県立保健医療大学
<p>この度、千葉県作業療法士会東葛北部代議員に立候補させていただきました野口晴康です。令和7年度まで、理事として教育部臨床実習指導者講習会委員会と現職者研修委員会、災害対策委員会、福利厚生部、東葛ブロック担当理事に携わらせて頂きました。新たに開始された生涯学習制度を運営委員の皆様のご協力を賜りながら、円滑な開催を目指しております。令和9年度からは後期研修を県士会での開催を行います。福利厚生部は令和6年度より再始動し、会員同士の交流の場として再開しました。今後は地域毎での交流の場を増やせればと思ひます。東葛北部ブロックではブロック運営委員の皆様との連携を図りながら、ブロック運営の補助に携わらせていただいております。引き続き、千葉県作業療法士会が今後も皆様の繋ぎのハブとして支えになる様、尽力して参ります。宜しくお願ひ致します。</p>		<p>平成24年より千葉県立保健医療大学で作業療法士の養成教育に携わっております。平成28年度より千葉県作業療法士会の理事となり、また事務局長を仰せつかり、力不足ながら10年間活動を進めてまいりました。県士会がよりよい組織になるよう引き続き尽力したいと思ひ、立候補をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>	

氏名	水越 竜司	氏名	大木 竜馬
勤務先	季美の森リハビリテーション病院	勤務先	八千代リハビリテーション学院
<p>令和8年度理事に立候補させていただき季美の森リハビリテーション病院の水越竜司と申します。今回が初めての役員への挑戦となります。これまで臨床や千葉県士会の委員会活動を通じて、千葉県で働く作業療法士がより学びやすく、意見を共有しやすく、互いに支えあえる環境の必要性を強く感じてきました。作業療法士一人ひとりが専門性を発揮し、働き続けられるよう貢献していきたいと考えております。今後は、この活動を通じて千葉県の作業療法士の力を高める取り組みに尽力してまいります。微力ながら誠実に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。</p>		<p>令和8年度理事に立候補いたしました、八千代リハビリテーション学院の大木竜馬と申します。私は精神科臨床14年の経験を経て、現在は養成校で教鞭を執っております。これまでの臨床・地域の現場視点に加え、教員として向き合う学生たちの視点を士会運営に活かしたいと考え、今回理事に立候補いたしました。次世代の作業療法士たちが、そして今現場で働く作業療法士の皆様が、より誇りを持って活躍できる環境づくりに全力を尽くしてまいります。何卒よろしくお願申し上げます。</p>	

氏名	上原 秀幸	氏名	上村 尚美
勤務先	日本医科大学千葉北総病院	勤務先	亀田リハビリテーション病院
<p>この度、千葉県作業療法士会の理事に立候補しました上原秀幸と申します。所属は印西市にある日本医科大学千葉北総病院で急性期作業療法を中心に現在従事しています。立候補の趣旨および活動目標は以下の事項を主に取り組みたいと考えております。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員同士のネットワーク強化と情報共有の促進</li> <li>2. 断続的機会のみならず、平時より顔の見える関係やシームレスな連携を行える環境づくりに尽力したいと思います。</li> <li>3. 研修会や勉強会の充実による専門性の向上</li> </ol> <p>協会会員にとって大きな魅力の1つになり得る研修会・勉強会の充実を経て、専門性向上に寄与できる様な内容充実に努めます。</p> <p>3. 若手作業療法士の育成とサポート体制の充実</p> <p>『温故知新』をテーマに先人の先輩作業療法士の方々から続く良き伝統や文化を大切にしつつ、未来の作業療法士業界を担う若手作業療法士の方々の育成や研鑽の機会提供に尽力したいと思います。</p>		<p>亀田リハビリテーション病院の上村尚美と申します。私は、千葉県、そして自分が暮らすこの地域で、作業療法の魅力や力を、もっと多くの方々に感じていただけたらと思っています。県内で活動する作業療法士の皆さんとのつながりや連携を大切にしながら、日々の実践を共有し、作業を通して人々の暮らしや幸福につなげていきたいと考えています。また、現場で感じる課題を気軽に話し合い、前向きに話し合いながら、一緒により良い形を探っていけるような取り組みに関わりたいと思い、理事に立候補いたしました。作業療法士同士の繋がりが、より身近なものになるように努めて参りたいと思います。</p>	